

第六学区コミュニティ防災センター大集会室ガラスブロックおよび西面外壁改修工事

鶴岡市みどり町22-28

特記仕様書	
1 工事概要	
工事名	第六学区コミュニティ防災センター大集会室ガラスブロックおよび西面外壁改修工事
工事場所	鶴岡市みどり町22-28
竣工期限	現場説明事項による
2 一般事項	
1. 特記なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(最新版)、「公共建築改修工事標準仕様書」(最新版)による。 2. 工事写真・完成写真は、指示された部数を提出すること。 3. 設計図書の内容に相違ある場合、明記ない場合又は異議が生じた場合は、すべて監督職員と協議する。 3. 図面等に記載されていない事項であっても、法規上、現場取合い及び納まりで当然必要と思われる軽微な変更は、監督職員と協議の上で施工する。但し、これによる請負代金額の変更は原則として行わない。 4. 工事に先立ち、各下請け業者、各職別下請け人名簿、仕様材料、メーカーの一覧表を提出し承諾を得てから、施工及び作成に着手すること。 5. 本工事に使用する材料はJIS規格及びJAS規格に合格した製品とし、規格制定のないものについてはそれぞれの性能表を提出し承諾を受けること。 6. 発生残材については、リサイクル法、廃棄法に基づき適切な処理を行うこと。 7. 使用材等を工事範囲外に仮置きする際には、周囲をバリケード等により区画すること。	
3 仮設工事及び施工条件	
1. 仮囲いは、バリケード等を配置すること。 2. 工事用電力に要する費用等は受注者の負担とする。	



■付近見取図



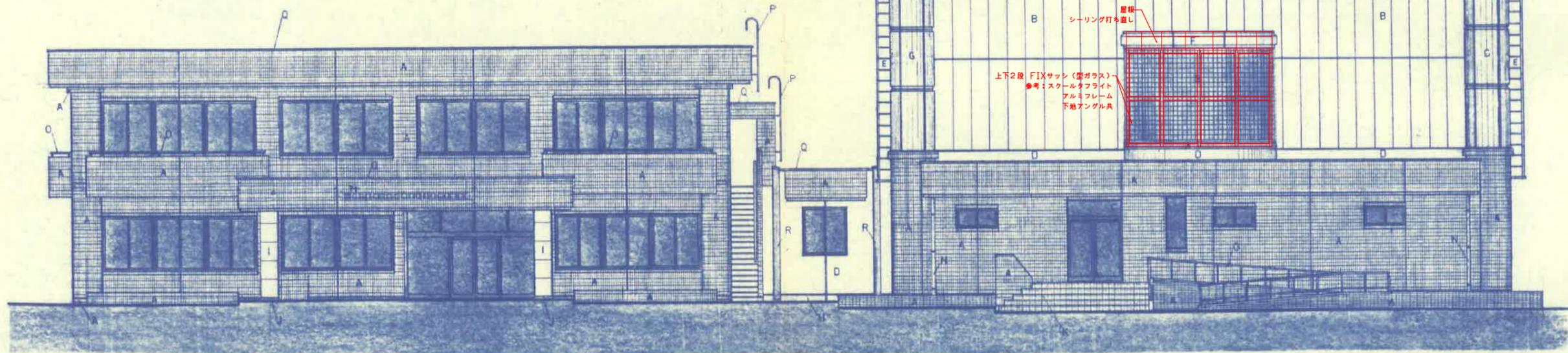
鶴岡市建設部建築課

製図 照査 特記

--	--	--

製図	7年 8月 日	工事名	第六学区コミュニティ防災センター大集会室ガラスブロックおよび西側外壁改修工事	図面番号	1
縮尺	NON	図面名	特記仕様書・付近見取図		

記号	仕上材
A	小口平タイル 貼
B	押出成形セメント板 50% 貼 アクリル弾性タイル吹付
C	
D	コンクリート打直し アクリル弾性タイル吹付 D' ロ-ラ-漆
E	高圧断熱ウレタン板 15% 吹付 (アイジ-サイディング 断熱間層)
F	ステンレス鋼板 10% 吹付 既設鉄板 R加工 高断熱材 現場発泡ウレタン吹付 15%
G	ガルバリウム鋼板 高圧断熱ウレタン板 10% 吹付 高断熱材 現場発泡ウレタン吹付 15%
H	コンクリート打直し
I	フインセラミックタイル 600 × 600
J	ミカゲ石 (輝) 磨き仕上げ
K	大理石タイル 100 × 100
L	珪藻土カラー珪藻土板 10% 吹付 ポリフォーム 4% (間層)
M	上 ポーリスチレン 500 タイプ
N	ステンレス鋼板 100 ^φ フッ素樹脂塗装
O	ステンレス鋼板 磨き仕上げ
P	ステンレス鋼板 グラフ
Q	カラーアルミ笠木
R	アルミ製 エキスパン金物
S	ガラスブロック 145 × 145
T	既設表示文字 ステンレス板 2x11 150 ^φ 箱文字



東側立面図 S ≒ 1/150



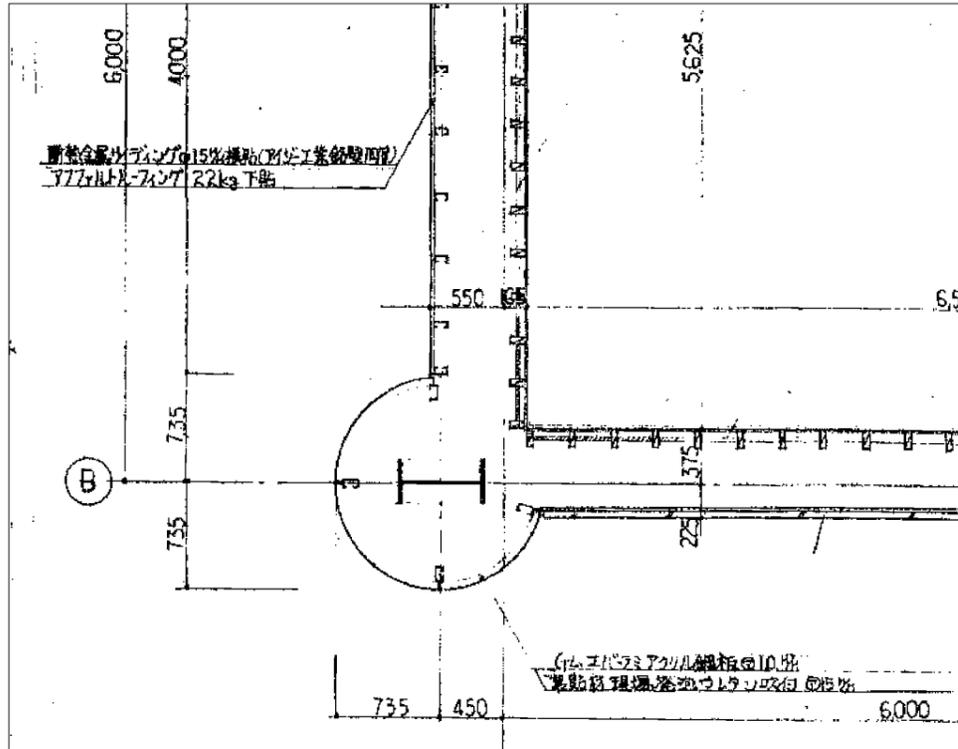
鶴岡市建設部建築課

製図 照査 特記

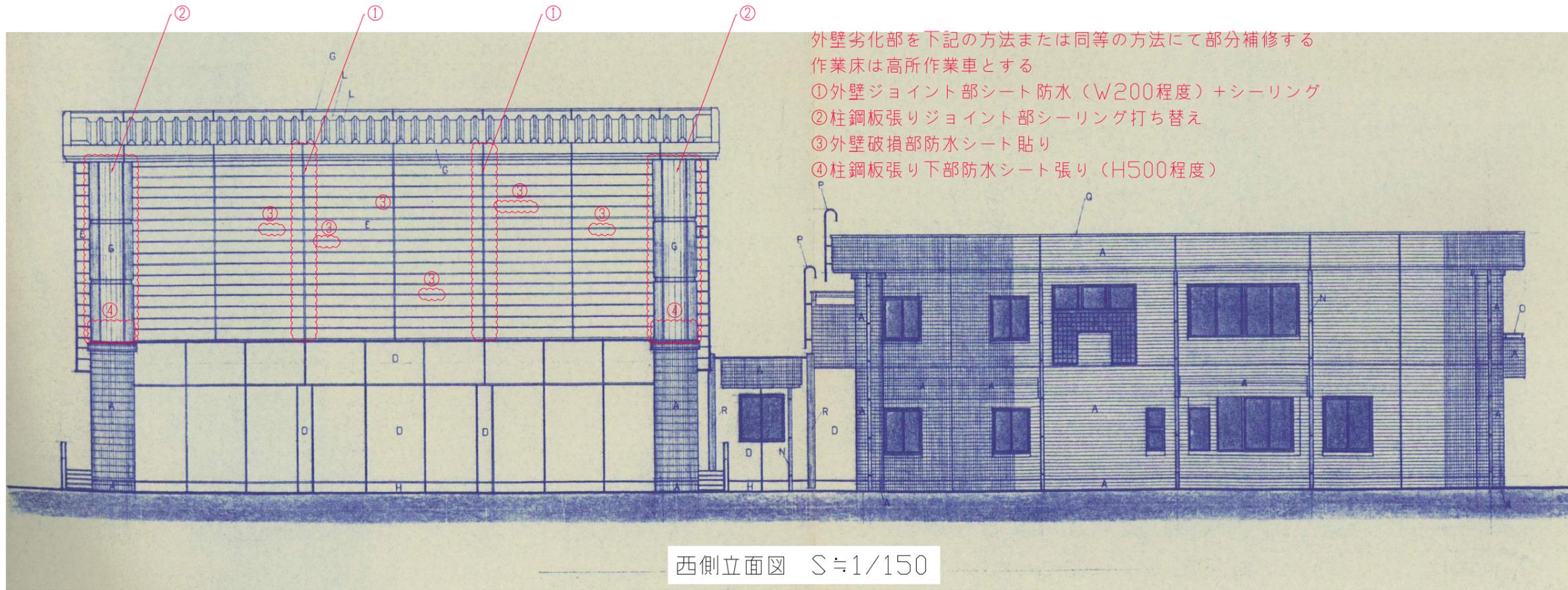
製図 7年 8月 日 工事名 第六学区コミュニティ防災センター大集会室ガラスブロックおよび西側外壁改修工事
縮尺 NON 図面名 東側立面図

図面番号

2



既存外壁(参考図)
S=1/50



- 外壁劣化部を下記の方法または同等の方法にて部分補修する
作業床は高所作業車とする
- ①外壁ジョイント部シート防水(W200程度)+シーリング
 - ②柱鋼板張りジョイント部シーリング打ち替え
 - ③外壁破損部防水シート貼り
 - ④柱鋼板張り下部防水シート張り(H500程度)

西側立面図 S=1/150

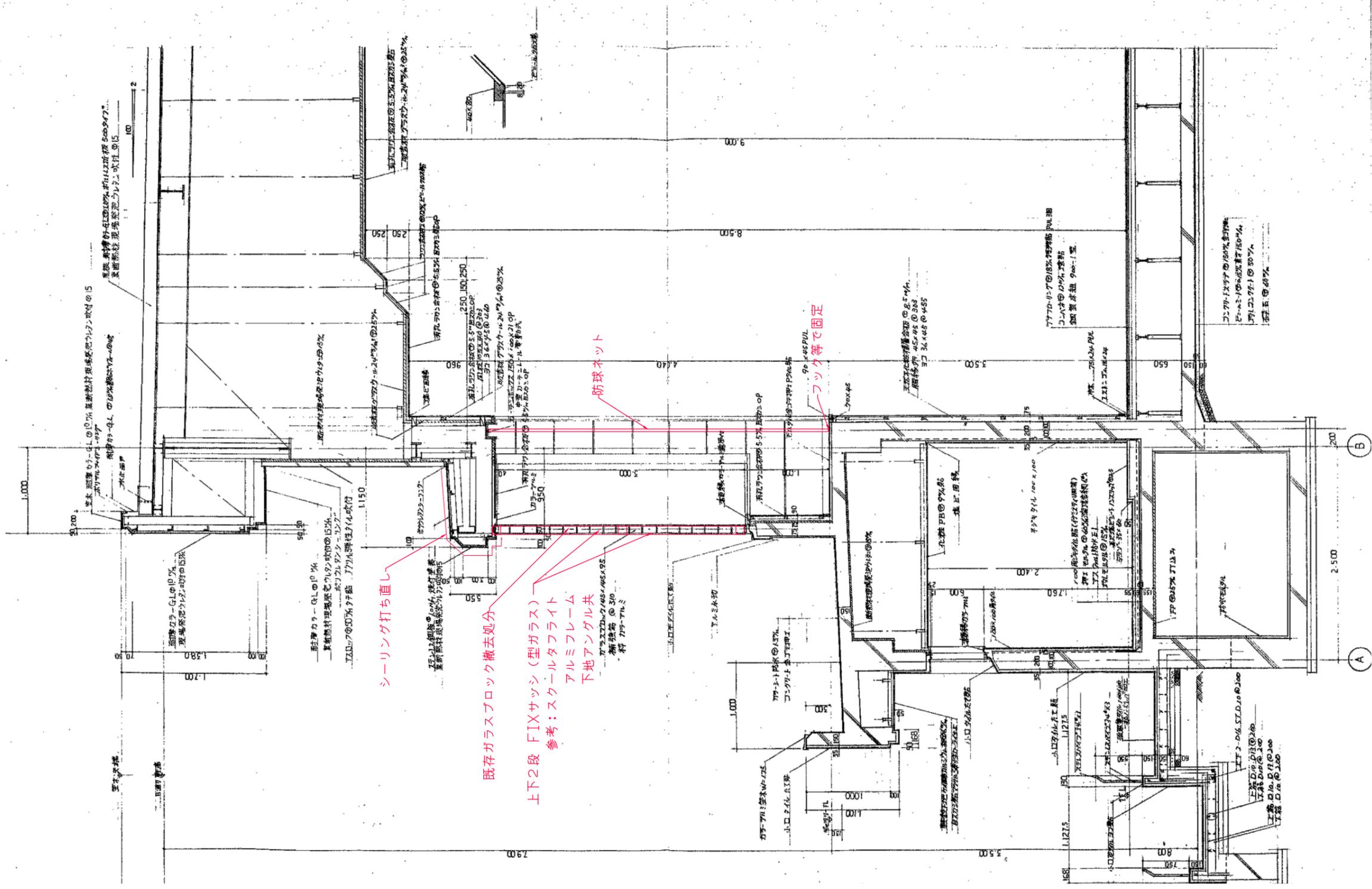


鶴岡市建設部建築課

製図 照査 特記

--	--	--

製図	7年 8月 日	工事名	第六学区コミュニティ防災センター大集会室ガラスブロックおよび西側外壁改修工事	図面番号
縮尺	NON	図面名	西側立面図	3



シーリング打ち直し

既存ガラスブロック撤去処分

上下2段 FIXサッシ (型ガラス) -
アルミフレーム
下地アングル共

防球ネット

フック等で固定